

問 かつのパワーの経営を安定させるため、今後どのような対策を取っていくのか。

答 固定価格買取制度を活用しない地域の地熱・水力発電から相対契約で電力を購入できるような市としても発電事業者と交渉を進めていく。

森林環境譲与税を利用した森林整備について

問 森林経営管理制度はCO2排出ゼロ

達成の柱になる事業であるが、その取り組みと今後の計画は。

答 初年度の令和元年度に意向調査を行い、翌令和2年度に委託の希望があった森林の現地調査を実施、令和3年度に意欲ある経営体に再委託を行っており、順調に制度を運用している。

今後も、森林環境譲与税を活用して、民有林等の森林経営を適正に進めるとともに、木育事業等を通じて市民一人一人がCO2抑制に取り組むための意識の醸成に努める。

鹿角産材（間伐材）を利用した木育について

問 木育について今後の計画は。

答 鹿角産材を活用した乳幼児向けの積み木を今年度から1歳6か月児健診の対象者に配付することとしている。

また、黒森山憩いの森での植菌体験や森林環境教室等を実施するほか、中滝ふるさと学舎での木工体験などを通じて、木育を推進していく。

さらに、葛飾区との相互交流連携による取り組みを前進させ、鹿角産材の利用促進を図っていく。



宮野 和秀 議員
（誠心会）

質問時間 60分

質問した項目

■市長の市政運営について ■森林環境譲与税を利用した森林整備について ■鹿角産材（間伐材）を利用した木育について ■皆伐後の植林について ■本市農業ビジョンについて ■耕作放棄地について ■新エネルギー産業、かつのパワーの事業を再開させる意義について ■かつのパワーの経営を安定させるための施策について ■自分の命を守る防災について ■鳥獣による被害について ■ふるさと鹿角応援寄附金について



録画配信はこちらから

問

「産婦人科再開は早期に解決できます。いや、します」と断言しているが再開はいつ頃なのか。医師確保対策事業を着実に進めながら、自ら関係機関を訪問し、再開に向けた取り組みを進めて行く。

答

官製談合事件について

問 事件の原因と再発防止策は。

答 事件を防ぐことが出来なかった制度上の問題があり、制度の改善や体制の変革が必要であると考えている。そのため再発防止策の提言をいただくため第三者委員会を設置し検討をスタートしたところである。

公約の進捗状況について

問 「市民との対話」の開催状況は。

答 市民ニーズや地域課題を把握するとともに市政に関する情報発信などを目的として、昨年8月より「いっしょに市長室」を実施



戸田 芳孝 議員
（鹿山会）

質問時間 45分

質問した項目

■官製談合事件について ■本市の人口減少について ■公約の進捗状況について ■自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について

問 北東北ゴールド構想の実現に向けた具体的な取り組みと進捗状況は。

答 観光や文化財の活用、企業誘致などの分野で連携した取り組みを進めているが、新年度は本市や県内各地に伝承される「八郎太郎物語」に焦点を当て、広域間で新たなつながりを生み出すことで、新たな観光圏の創出を目指している。

これまでの枠組みに捉われず、柔軟な発想や切り口で本市の潜在力を最大限に生かす施策を展開していく。



録画配信はこちらから